

＜大会役員＞

| | |
|-------|-----------------------|
| 大会会長 | 長谷川 智（北信越ブロック連絡会会長） |
| 大会副会長 | 藤澤 俊久（長野県ドッジボール協会理事長） |
| // | 鋪田 博紀（富山県ドッジボール協会理事長） |
| // | 徳本 春男（福井県ドッジボール協会理事長） |

＜大会実行役員＞

| | |
|----------|-------------------------|
| 実行委員長 | 石田 一栄（石川県ドッジボール協会理事長） |
| 実行副委員長 | 足滝 信雄（石川県ドッジボール協会副理事長） |
| // | 成瀬 章宏（石川県ドッジボール協会副理事長） |
| // | 廣岡 俊和（石川県ドッジボール協会副理事長） |
| // | 高田 助好（石川県ドッジボール協会総務委員長） |
| // | 山作 千春（石川県ドッジボール協会競技委員長） |
| 北信越統括事務局 | 西潟 文夫（北信越ブロック総務委員長） |

＜競技役員＞

| | |
|-------|----------------------|
| 競技委員長 | 山作 千春（大会競技委員長） |
| 審判員 | 新潟県・富山県・福井県・石川県公式審判員 |
| 帯同審判 | 各チームから |
| 救護 | 石橋 美由希看護師 |

＜日 程＞

| | | |
|--------|---|----------------|
| 受付 | 8:00～ 8:20 | |
| 監督会議 | 9:00～ | |
| 開会式 | 9:30～ | |
| 主催者挨拶 | 北信越ブロック連絡会 会長 | 長谷川 智 |
| 主管挨拶 | 北國新聞社事業局長・石川県ドッジボール協会会長 | 西本 東介 |
| 来賓あいさつ | 石川県スポーツ振興課（予定） 北陸放送営業開発局開発事業部長 金沢文化スポーツコミッション・副代表 | 今寺 一義 越村 知史 |
| 競技上の注意 | 大会競技委員長 | 山作 千春 |
| 選手宣誓 | 田上闘球 DREAMS キャプテン | 今井 一吹 |
| 競技時間 | 10:00～17:30（予定） | |
| 閉会式 | 18:00～18:30（解散予定） | |
| | 成績発表 大会競技委員長 | 山作 千春 |
| | 大会総評 北信越ブロック連絡会 会長 | 長谷川 智 |

＜大会要項＞

| | | |
|-----------|---------|-------|
| 1. 参加チーム数 | レギュラーの部 | 17チーム |
| | ジュニアの部 | 17チーム |
| | U-15の部 | 5チーム |
| | シニアの部 | 8チーム |

2. 競技方法

- 1) 全部門、試合は予選リーグ戦を経て、決勝トーナメント方式にて行う。
- 2) 予選リーグでは勝ち点制を採用して順位を決定し、全チームが決勝トーナメントへ進出する。
勝ち点は、勝ちを2点・引分けを1点・負けを0点とする。勝ち点の合計点数が同じ場合、
 - ①各試合終了時の味方内野人数合計が多いチーム
 - ②直接対決の勝者
 - ③各試合終了時の相手内野人数の少ないチーム該当チーム間において、上記①、②、③の順で判断し、順位を決定する。それでも決まらない場合は決定戦を行う（決定戦は決勝トーナメントに進出するチームを決定する場合のみ行う）
- 3) 決勝トーナメントでは、セットごとに勝敗を決定する。
セット終了時に内野人数が同数の場合にはヴィクトリーポイント方式を採用する。
（セット終了時のままで、ジャンプボールで再開し最初にアウトを取ったチームの勝ちとする）
決勝は最初に2セットを先取したチームの勝ちとする。
- 4) 予選リーグの組合せは、主管協会事務局で決定する。

3. 大会規則

- 1) 大会当日は必ず責任者及び保護者が引率する事。引率者がいない場合は棄権とする。
- 2) 天候等の理由により主催者がチーム・スタッフの安全が確保できないと判断した場合は、大会を中止または縮小する。

4. 競技規則

- 1) ①②③部門のルールは、一般財団法人日本ドッジボール協会公式ルールに則り一部ローカルルールを採用。
④部門は、シニアカテゴリーレギュレーションを基本とし一部ローカルルールを採用。
- 2) 今大会の制限時間は下記のように試合を実施する。
 - ①予選リーグは5分間1セットマッチ（ランニングタイム制）
 - ②決勝トーナメントの1・2回戦は5分間1セットマッチ（ランニングタイム制）
 - ③決勝は各カテゴリー5分間1セットマッチ（ランニングタイム制・2セット先取）
3位決定戦は1セットマッチとする。
- 3) 審判への抗議、アピールは一切認めない。
- 4) 今大会ではレギュラー・ジュニアはモルテン製 公式試合球（D3C5000-L）、ミカサ製 公式試合球（MG-JDB-L）を使用する。
U-15・シニアは、ミカサ製公式試合球（DB-350B-YLB）、モルテン製公式試合球（D3C5000-YC）を使用する。
- 5) ユニフォーム又はピブスを着用し番号確認が容易にできるようにする。

5. 出場資格

- 1) 選手全員が傷害保険に加入していること。

6. 表彰 優勝チームおよび2位・3位にカップ、盾を授与し表彰する。
U-15の部は優勝・2位までとする。
各カテゴリー上位3チームから優秀選手賞を授与し表彰する。

7. その他

- 1) 大会参加に当たっては、選手の健康管理に十分留意して下さい。競技中に選手が負傷した場合、主管協会が会場にて応急処置を行います。その後の責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。また、大会会場までの往復中の事故等についても責任を負いかねますのでご注意ください。
- 2) 本大会で撮影した写真・映像は、大会のポスター・チラシ・プログラム・CM・VTR・インターネット等に使用される場合がございますので、予めご了承下さい。
- 3) 参加チームは、大会当日プラカード（横60cm・高さ20cm・柄の高さ90cm以内）を必ず持参して下さい。
- 4) 参加されるチームは、レギュラーチーム申込に限り県内チーム帯同審判（2名）県外チーム帯同審判（1名）、また、その他のカテゴリー申込に関しては帯同審判（1名）を必ずお願いいたします。
- 5) 駐車される車は、大会事務局発行の駐車許可証をフロントガラス前に提示して下さい。